

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	伊勢市立進修小学校
取組の名称	学級活動 給食室探検
実施時期	7月
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> </div>
取組内容    	<p>「すごいな！きゅうしょくしつ！！」</p> <p>【食育の視点】 給食調理員さんの仕事を知ること、残さずに感謝して食べようとする心を育てる。 (感謝の心)</p> <p>1年生の子どもたちは、給食当番の時にだけ給食室に行きますが、じっくりと中がどうなっているのかは、見たことがありませんでした。そのため、給食室にはどんな道具や機械があるのか、給食ができるまでに、どんな工夫がされているのか知る機会がありませんでした。給食室の機械器具や調理作業、給食調理員さんたちの努力や苦勞を知ること、学校給食への興味・関心を高め、今よりも残食を少なくできるように、また好き嫌いをなく食べようとする気持ちを育てていきたいと考えました。</p> <p>見学させてもらって給食室で、約200人分の給食を3人の調理師さんで作っていることを初めて知りました。大きなしゃもじも見せてもらいました。長さが、1年生の子どもたちの身長ぐらいありました。そんな、大きなしゃもじで一生懸命、心をこめて作ってくれていることも知ることができました。</p> <p>子どもたちが「いちばんつくるのに、たいへんなメニューは、なんですか」と聞くと、「おこのみあげ」という答えが返ってきました。ひとつひとつ手作りしていること、おこのみあげに使う材料を切って、大きななべに入れた野菜をからだ全体で混ぜるのが、とても大変だそうです。おこのみあげは、1人2個なので400個も作っていることとお話してもらいました。聞くことが、すべてビックリすることばかりでした。</p> <p>おこのみあげが給食のメニューにでてきたときには、この日のことを思い出して味わってほしいと思います。毎日、感謝しておいしくいただきます。</p> <p>この日をきっかけに残食も少なくなりました。</p> <p><感想></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きゅうしょくしつで おこのみあげが たいへんというのが びっくりしました。 ・おおきな なべがあつて びっくりしました。 ・きつてくれた きゅうりができたから がんばってたべた。 ・200にんぶんの きゅうしょくをつくるのが びっくりしました。 ・おなべが あんだけ おおきくて びっくりしました。